

# 平成30年度 家島町幼小中高地域合同避難訓練内容

## 1 避難訓練

高校生が幼稚園・施設に向かい、園児・高齢者を避難誘導

中学生が小学校に向かい、児童を避難誘導

町内の幼稚園児から高齢者までが、警察・消防・自衛隊の見守る中、高校生の誘導で高校に避難

園児も高校生に手をつないでもらって、安心して楽しそうに避難





## 2 炊き出し訓練・簡易ベッド作成実習

高校生が炊き出し、配給まで自分たちで実施  
簡易ベッドも手分けして素早く作成





### 3 応急手当実習

高校生が手分けして、園児・小学生・中学生・高齢者の各年代別に三角巾の使用法を講習



#### 4 安全講習

自衛隊員、消防士の方から安全講習

「災害発生時、有事発生時に、この地域から一人の死者も出さない」という自衛隊の方の言葉が印象的であった。





## 5 安全学習

高校生による安全学習の発表

今までの学習の成果を堂々とプレゼン  
園児から高齢者まで、真剣に聞き入る



## 6 キャリア教育

自衛隊や警察への就職を希望している中学生や高校生が、職業について自ら直接話を聞きに行っていた。警察官、自衛隊員の方も気さくに仕事の内容等について説明して下さった。



## 7 世代間交流

行事全般を通じて世代間交流が図られた。



(総括)

半日間の一回の行事で、7つの教育内容を実施できた。教育的効果から見て、非常に効率的な行事が実施できたと感じる。その分、準備に携わった方々の苦勞は並々ならぬものであったと思う。